

Daily Report (号外)

～4月の米雇用統計について～

結果概要

米国労働省が5月8日に発表した4月の雇用統計は、非農業部門雇用者数が前月比+11.5万人と市場予想(同+6.5万人)を大幅に上回る結果となりました。

業種別では、輸送・倉庫業が同+3.0万人(前月:同+2.2万人)、小売業が同+2.2万人(前月:同+1.9万人)と、いずれも2024年以降で最大の増加幅となるなど、幅広い業種で雇用が増加しました。

失業率は4.3%と市場予想(4.3%)と一致し、前月(4.3%)から横ばいとなりました。

平均時給は前年同月比が+3.6%と市場予想(同+3.8%)を下回り、前月比も+0.2%と市場予想(同+0.3%)を下回る結果となりました。

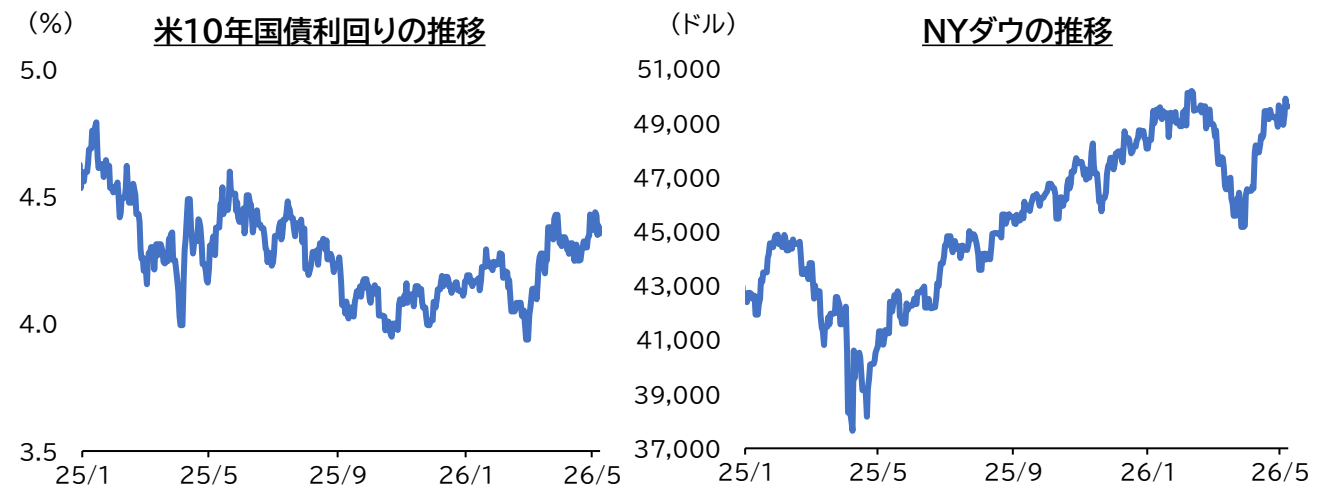
労働参加率は61.8%と市場予想(61.9%)を下回りました。

市場反応(5月8日の米国市場)

米国株式市場は上昇しました。米国雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を上回り、半導体株を中心とするハイテク株へ買いが集中したことから上昇し、NYダウ平均株価は前日比+0.02%、S&P500指数は同+0.84%、ナスダック総合指数は同+1.71%となりました。

米国債券市場は、非農業部門雇用者数が市場予想を上回ったものの、平均時給の上昇率が市場予想を下回ったことなどを受け、インフレに対する懸念が後退し買戻しが入り、10年債利回りは前日比▲0.03%の4.35%程度で引けました。

米ドル/円は、米国債券市場で長期金利が低下したことを受け、日米金利差の縮小観測を背景に円買い・ドル売りとなり、前日比25銭円高ドル安の156円68銭程度で取引を終えました。



(期間)2025/1/1～2026/5/8 (出所)Bloomberg

評価及び今後の見通し

4月の米雇用統計は、非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に上回り、およそ1年ぶりに2か月連続での雇用増加となりました。平均時給は前年比・前月比ともに市場予想を下回り、賃金上昇圧力の一服が見られた一方、失業率は横ばいを維持しており、労働市場の底堅さを示す結果となりました。

金利先物市場では、FRB議長のケビン・ウォーシュ氏への交代を控える中、今回の堅調な雇用統計を受けて当面は政策金利を据え置くとの見方が強まっています。ただし、中東情勢の緊迫化を背景とする原油価格の高騰によりスタグフレーション懸念が再燃しており、先行き不透明感の高い状況が続いています。

今後の米国株式市場は、短期的には5月12日発表の米消費者物価指数、5月14日発表の米小売売上高など、インフレや消費の動向を測る主要指標などに注目が集まると見込まれます。

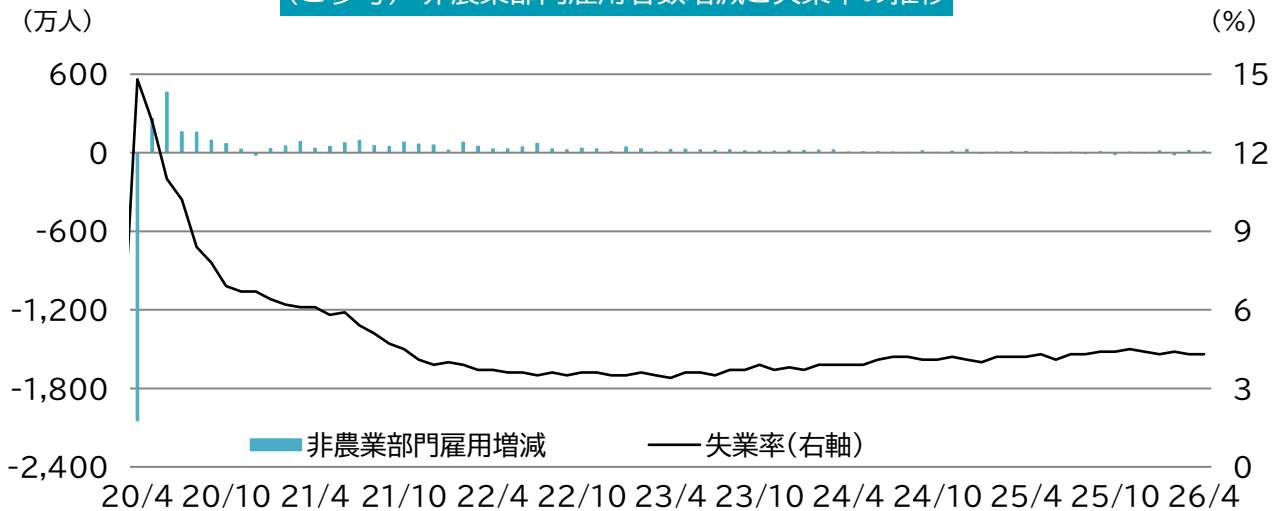
今回の雇用統計の結果は労働市場の堅調さを示したものの、明確な終わりが見えないイランとの戦争による経済への下振れリスクが依然とてくすぶっていることから、米金融政策や市場の方向性は、今後の各種公表データや中東情勢に左右され、ボラティリティの高い展開が継続すると見ています。

(ご参考) 主要業種別雇用者数増減(前月比・万人)

出所:米国労働省

	25/11	25/12	26/1	26/2	26/3	26/4
非農業部門	+4.1	-1.7	+16.0	-15.6	+18.5	+11.5
鉱工業部門	+2.5	-2.1	+4.5	-2.1	+3.3	+1.0
建設業	+3.6	-0.7	+4.5	-2.1	+1.6	+0.9
製造業	-1.0	-1.3	+0.2	+0.1	+1.5	-0.2
資源・鉱業	-0.1	-0.1	-0.2	-0.1	+0.2	+0.3
サービス部門	+4.7	+1.4	+13.5	-12.7	+15.7	+11.3
卸売業	-0.6	-0.6	+0.2	+0.8	+0.7	+0.6
小売業	-0.1	-2.4	+1.3	-0.0	+1.9	+2.2
輸送・倉庫業	-5.9	-0.5	+2.3	-4.6	+2.2	+3.0
情報	-0.5	-0.6	-2.7	-2.3	-0.6	-1.3
金融	+0.1	+0.1	-3.9	+0.2	-1.9	-1.1
専門・ビジネスクサービス業	+5.6	-1.9	+3.6	+0.4	+2.6	+0.7
人材派遣業	+1.4	-1.4	+1.9	+0.2	+0.5	+0.8
教育・ヘルスケア業	+5.6	+3.8	+11.9	-4.9	+9.1	+4.6
娯楽・宿泊業	-1.2	+2.5	+0.5	-3.1	+2.9	+1.4
その他	0.4	2.3	-1.5	0.6	-1.6	0.4
政府部門	-3.1	-1.0	-2.0	-0.8	-0.5	-0.8
失業率(%)	4.5	4.4	4.3	4.4	4.3	4.3
平均時給(前年同月比、%)	3.9	3.7	3.7	3.7	3.4	3.6

(ご参考) 非農業部門雇用者数増減と失業率の推移



(期間)2020年4月~2026年4月 (出所)Bloomberg